

イベントのお知らせ

寒さの厳しくなりつつある今だからこそ！正しく理解して予防

脳卒中市民公開セミナーのご案内（12月14日（土）開催）

「第13回 脳卒中市民公開セミナー」を開催します。今回のテーマは、「脳卒中の前触れ～その症状 放っておいて大丈夫？～」。脳卒中は突然発症し、手足や顔の麻痺、しゃべりにくさなどの症状がみられます。一過性脳虚血発作(TIA)は同じような症状があっても短時間で消失してしまい、「脳卒中の前触れ発作」ともいわれ早期に脳梗塞を発症する可能性があります。TIAを見逃さないようにするにはどうしたらいいのか？、その症状は様子を見ていいのか？等、医師の講演やミニ劇場でわかりやすくお届けします。また、体験コーナーも開催します。

■テーマ:脳卒中の前触れ～その症状 放っておいて大丈夫？～

■日 時:2024年12月14日（土）10時00分～12時00分

■場 所:聖隷浜松病院 医局管理棟 大会議室

■参加無料・お申込不要

■内容

①[講演]脳卒中の予防と早期治療 脳卒中科部長・脳卒中センター長 近土善行医師

②[特別講義]くも膜下出血体験者のお話

③ミニ劇場

<体験コーナー>

・リハビリ（立ち上がりテスト、バランス能力テスト、頭の体操）・薬剤師（お薬の管理について）

・管理栄養士（減塩味噌汁試飲、減塩調味料サンプル）・看護師（正しい血圧測定と管理）

・医療福祉相談室（入院・通院費用について、治療・通院で休職する場合の制度について）

※当院は、「一次脳卒中センター」です

当センターは、2019年10月に一般社団法人日本脳卒中学会より「一次脳卒中センター(PSC)」として認定されました。

脳の血管に詰まった血栓を点滴で溶かす「血栓溶解療法(rt-PA 静注療法)」は劇的な効果を示す場合もありますが、一方で出血を起こしてかえって症状を悪化させることもあります。日本脳卒中学会がこの治療法を行うことができる施設や医師の基準(適正使用指針)を定め、その基準を満たしている施設として認定したのが「一次脳卒中センター」です。さらに、24時間血栓回収療法が可能な施設「PSCコア」の正式な認定が今年度から開始されます。当院は24時間対応可能な体制を整えており、県内最多の血栓回収施行数を誇っています。今後さらに地域医療に貢献できるように努力してまいります。

是非、貴社にて告知いただければ幸いに存じます。貴紙で取り上げて頂けるようでしたら、

予め下記連絡先までご一報いただけましたら幸いです。よろしく願いいたします。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 北岡、太田 TEL053-474-2753・FAX053-474-2763

脳卒中 市民公開セミナー

日時

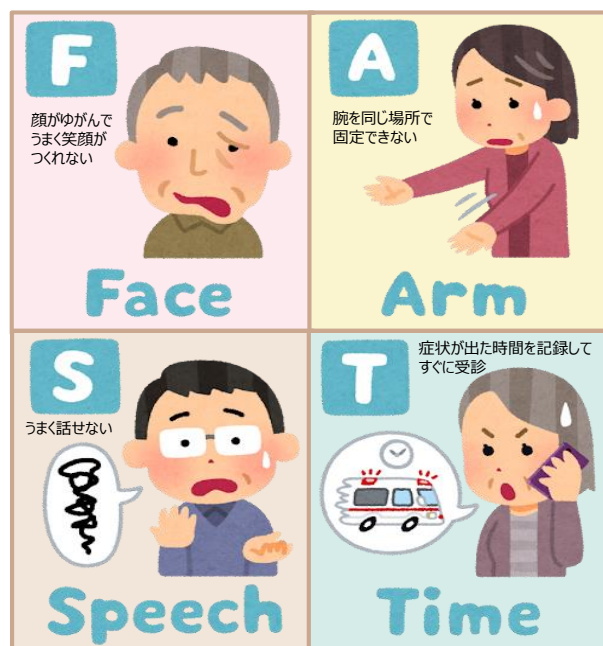
2024年12月14日(土) 10:00
~12:00

場所

聖隷浜松病院 医局管理棟 大会議室

テーマ | 脳卒中の前触れ
~その症状 放っておいて大丈夫?~

脳卒中は突然発症し、手足や顔の麻痺、しゃべりにくさなどの症状がみられます。一過性脳虚血発作(TIA)は同じような症状があっても短時間で消失してしまい、「脳卒中の前触れ発作」ともいわれ早期に脳梗塞を発症する可能性があります。TIAを見逃さないようにするにはどうしたらいいのか?その症状は様子を見ていいのか?ミニ劇場を交えて楽しく学びましょう!



●ミニ劇場 ちょっと待った!!その症状、様子みても大丈夫?

●講義 脳卒中の予防と早期治療
脳卒中科部長・脳卒中センター長 近土 善行医師

●特別講義 くも膜下出血体験者のお話

●体験コーナー

- ・リハビリ (立ち上がりテスト、バランス能力テスト、頭の体操)
- ・管理栄養士 (減塩味噌汁試飲、減塩調味料サンプル)
- ・薬剤師 (お薬の管理について)
- ・医療福祉相談室 (入院・通院費用について、治療・通院で休職する場合の制度について)
- ・看護師 (正しい血圧測定と管理)